

化学肥料低減中間報告書

年間作付延べ面積

作付概要

作物名	作付面積(a)
トマト	10
コマツナ	40
その他	20
計	70

氏名(法人・組織名) 立川 太郎
住所 立川市緑町XX番地XX号
電話番号 042-XXX-XXXX

- 令和4年度又は令和5年度に実施する取組メニューに「○」を付してください。
- 令和4年度又は令和5年度に取り組んだメニューの面積を記載してください。
- 「令和4年度又は令和5年度の取組」には、実施する取組メニューが2つ以上必要です。そのうち1つ以上は、新しい取組、従来の取組の強化・拡大(「◎」で記入)を含むようにしてください。

取組メニュー	事業実施前の取組	取組面積(a)	令和4年度又は令和5年度の取組(中間報告時点)	取組面積(a)
ア 土壌診断による施肥設計			○	20
イ 生育診断による施肥設計				
ウ 地域の低投入型の施肥設計の導入				
エ 堆肥の利用	○	10	◎	15
オ 汚泥肥料の利用(下水汚泥等)				
カ 食品残渣など国内資源の利用(エとオ以外)				
キ 有機質肥料(指定混合肥料等を含む)の利用				
ク 緑肥作物の利用				
ケ 肥料施用量の少ない品種の利用				
コ 低成分肥料(単肥配合を含む)の利用				
サ 可変施肥機の利用(ドローンの活用等も含む)				
シ 局所施肥(側条施肥、うね立て同時施肥、灌注施肥等)の利用				
ス 育苗箱(ポット苗)施肥の利用				
セ 化学肥料の使用量及びコスト節減の観点からの施肥量・肥料銘柄の見直し(ア～スに係るものを除く。)				
ソ 地域特認技術の利用()				
タ 総取組面積		10a(ア～ソの合計)		30a(ア～ソの合計)

※注意※

総取組面積をご記載ください。

- ・上記取組メニューごとの取組面積の合計ではありませんので、ご注意ください。
- ・ほ場が重なる場合には、実面積に修正する必要があります。